

かけがわ 市議会 だより

令和3年8月1日

第78号

令和3年6月定例会の
内容をお知らせします。

おもな内容

- P2 各常任委員会 年間テーマ
- P3 常任委員会 市内視察報告
- P4 令和3年度一般会計補正予算の概要／
常任委員会 委員長報告
- P5 一般質問
- P11 審議結果一覧
- P12 未来日誌／傍聴席／表紙の説明／編集後記

Topic トピック

各常任委員会 年間テーマ



茶のみやきんじろう © 掛川市

各常任委員会は年間テーマを決めて調査研究を行います。市当局への聞き取り、現地調査、参考事例の研究などを進め、議会報告会で中間報告を行うとともに市民の皆さんからの意見を伺い、政策提言に向けて議論を重ねていきます。

興味のあるテーマはありますか？

市の計画策定や執行、まちづくりや防災や消防などについて扱います。

総務委員会

委員長
寺田幸弘

年間テーマ

近隣市町との連携による効果的な行政の在り方について

掛川市は広い行政区域を持ち、4市1町の隣接市町があります。市民の生活範囲も広域化しています。市民生活がより安全安心で豊かになるよう、近隣市との連携、協力が重要です。現行の広域連携事業の再確認をし、掛川市が周辺地域とともに一層発展し、市民サービスの向上が図れるよう、効果的な行政の在り方について研究します。



商工農など産業全般と道路や公園、環境、ごみ、上下水道などについて扱います。

環境産業委員会

委員長
藤原正光

年間テーマ

掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革

近年の豪雨災害や気温上昇などにより異常気象を実感し、気候危機への懸念から持続可能な社会への関心が高まりだしています。

意識を持ったエコ活動だけではなく、これまでの常識を変えることの重要性を調査し、地球温暖化対策の研究をしていきます。

※カーボンニュートラル・・・温室効果ガスの排出量と吸収量を相殺して排出量を全体としてゼロにすること



健康・福祉・教育などについて扱います。

文教厚生委員会

委員長
嶺岡慎悟

年間テーマ

子どもの貧困対策

本市の子どもの貧困率は平成29年の調査で13.4%とされ、新型コロナウイルス感染症によってその数字はさらに悪化していると考えられます。子どもの貧困は、子どもの将来を閉ざし、社会の損失となります。子どもの貧困を減らし持続可能な社会を目指すためにも年間テーマとしました。

まずは市内の状況・実態や市外県外の先進事例を調査研究し、本市に足りないこと、取り組めることを協議していきます。



市内を視察

各常任委員会において、5月下旬
に各課主要事業の調査として、市内
の現地視察を実施しました。

総務委員会

委員長 寺田幸弘

予算執行中の工事現場や
防災資機材の保管場所等を
中心に、市内7箇所の視察
を行いました。消防本部で
は、新型コロナウイルス感染
症に係る救急体制の対策、
西分署では救助訓練の様子
を視察し、現場の声を聞くこ
とができました。今後の委
員会運営に活かしていきます。



中央消防署の職員による救急搬送訓練

No.	視察箇所	地区
7	掛川潮騒の杜	大 淵
6	旧睦浜幼稚園 仮備蓄倉庫	三 俣
5	リバティリゾート大東温泉	国 安
4	大坂・土方工業用地	大坂ほか
3	西分署	富 部
2	中央消防署	掛 川
1	掛川市役所本庁舎1階 ロビー天井改修工事	長 谷

環境産業委員会

委員長 藤原正光

対策を終えた安全な上下水道施設、民間譲渡された海
岸線地域の振興拠点、産業基盤強化の取り組みである工
業用地、掛川茶の振興につながる攻めの農業、長寿命化
による耐震補強や修繕を行う橋梁など、所管する主要事
務事業11箇所を視察しました。ポストコロナを見据えた新
しい掛川市
に向けて、現
場で確認した
状況を踏まえ
て活動してい
きます。



リニューアルオープンした大東温泉

No.	視察箇所	地区
11	工事	下 垂 木
10	市道校木中央線道路改良	下 垂 木
9	吉岡大塚古墳	吉 岡
8	原谷橋(長寿命化)	幡 本 郷 鎌
7	原里浄水場	原 里
6	きくらサテライト	和 田
5	公共下水道大須賀浄化センター	沖之須
4	掛川潮騒の杜	大 淵
3	リバティリゾート大東温泉	国 安
2	大坂・土方工業用地	大坂ほか
1	市道掛川高瀬線道路改良	岩井寺

文教厚生委員会

委員長 嶺岡慎悟

待機児童対策として新設されている保育施設を中心
に、障がい者支援施設や教育施設等11施設を視察しまし
た。民間団体と市が連携しながら、市内の子育て、福祉、
医療が支え
られている
ことを再認
識し、今後の
委員会運営
に活かして
いきます。



令和3年4月に開園したよこすかめく森こども園

No.	視察箇所	地区
11	みなみさいごうのぞみ保育園	南西郷
10	智光こども園	仁藤町
9	第一小学児童保育所 (総合福祉センター敷地内)	掛 川
8	掛川B&G海洋センター (体育館)	大 池
7	新型コロナウイルス接種会場 (掛川B&G海洋センター)	大 池
6	よこすかめく森こども園	横 須 賀
5	教育センター(大東支所3階)	三 俣
4	大東学校給食センター	大 坂
3	吉岡彌生記念館	下 土 方
2	きとつこども園建設予定地	下 土 方
1	きくらサテライト	和 田

令和3年度一般会計補正予算(第5号・第6号・第7号)の概要

補正額

(第5号) 2億8,458万円

(第6号) 7,414万円

(第7号) 780万円

補正後の予算額

498億2,260万2千円

今回の補正は、主に国と県のコロナ対応臨時交付金を財源とした事業で、高齢交通弱者へのワクチン接種支援、輸送事業者の支援を行なう新型コロナウイルス感染症対策事業や低所得のひとり親世帯への支援、児童施設の感染対策、公立文化施設の感染拡大防止を行なうための予算などが盛り込まれました。

インターネット等による 掛川特産品PR事業費 追加 1,900万円

掛川市公式 LINE 登録者へアンケートを実施し、抽選で地場産品等をプレゼント



掛川茶消費拡大事業 費増 3,000万円

掛川茶のブランディングを確立し、首都圏やWEBでの広報等戦略的なプロモーションを展開



低所得の子育て世帯生活 支援特別給付金給付事業 費増 1億2,997万円

児童手当等受給・住民税均等割非課税者または、コロナの影響を受け家計が急変した方へ子ども一人当たり一律5万円給付



常任委員会 委員長報告

補正予算 関係抜粋

令和3年度補正予算関係議案などを審査するため、3つの常任委員会に付託され、以下の質問がありました。

総務委員会

委員長 寺田幸弘

企業連携活性化事業について

Q 企業連携活性化事業委託料の追加について、対象となる企業は何社あるのか。

A 重複する企業もありますが、包括協定 15 社、連携協定 27 社、災害協定 208 社で、250 社程度です。

日本語教室について

Q 創設された県の補助事業に対応した日本語教室の詳細を伺う。

A 9月5日から11月28日までの期間で開催し、1クラス10名、3クラスを予定しています。

環境産業委員会

委員長 藤原正光

お茶の消費拡大事業について

Q 大消費地である、首都圏でのPRをしているとのことだが、このコロナ禍においてのPRをどのようにしていくのか。

A 六本木駅周辺3駅に電子看板で交通広告をします。また、六本木にあるIT企業への売り込みや、都内の販売会・展示会等においてもPRしていきます。

生涯学習センター改修工事について

Q 文化ホール管理運営費について、生涯学習センターの会議室空調設備の他にも心配される箇所があるのか。

A ドーム屋根の一部に雨漏りがみられます。

文教厚生委員会

委員長 額岡慎悟

公立こども園等の感染防止対策について

Q すこやかこども園と幼稚園の対策費を比較すると、備品費と消耗品費の比率が大きく違うがその理由を伺う。

A すこやかこども園は厚生労働省、公立幼稚園は文部科学省から補助金が出ているため、補助金ごとに補助対象が異なるため比率が違います。

学校教育ICT化推進事業について

Q ICT支援員の派遣について、1ヵ月に1回でなく、2週間に1回程度派遣ができるようさらなる増額が必要ではないか。

A 現在は新たな研修を実施し、GIGA班を設置して対応しています。予算の増額については今後の状況を踏まえて検討していきます。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

志誠会
草賀 章吉

中心市街地の活性化策は

Q

全国的に地方都市の中心市街地の衰退が課題であるが、一向に解決の兆しが見えない。市長の柔軟思考で中心市街地の大胆な再生・活性化策の見解は。

「人」中心のゆとりある空間整備を進めていく

A

現在、新たな中心市街地活性化の方向性を検討しており、今年度から「新たなビジネススタイル応援事業費補助制度」を創設しました。さらに、「移住等促進拠点整備事業費補助制度」を新設し、市内の空き家等を活用する事業者等を支援していきます。また、「まちなかウォーカーブル推進事業」として、今年度「歩いて楽しめるまち掛川」の実現を目指した社会実験を予定しています。今後は、公共空間を活用したにぎわい創出に向け、

車中心から人中心に転換したゆとりある空間整備を進めていく予定です。

新東名森掛川インターチェンジを活かす戦略は

Q

新東名は2023年には神奈川県、愛知県と全線開通となる見込みである。森掛川インターチェンジを活かす発想や戦略について伺う。



新東名高速道路

掛川の美しく豊かな自然景観を観光資源として活用する

A

掛川の美しく豊かな自然景観を観光資源として、登山、散策、ゴルフなど、環境保全にも十分に配慮しながら活用することにより、交流人口の拡大と、地域経済の活性化を図る戦略を検討していきます。

【その他の質問事項】

・久保田市長の所信表明について

創世会
高橋 篤仁

吉岡彌生記念館の運営は

Q

東京女子医科大学の撤退を受け、来場者の減少も危惧される。館内の展示監修等についても今後同大学との関係を継続すべきと考えるが見解を伺う。

今後も引き続き大学側と連携を深めていく

A

市民の健康維持・増進を目的とする「掛川市健康調査MONAC」では、健康や看護をテーマに市内をフィールドとして研究していただいた成果を展示するなど、特別展だけでなく様々な面で大学のご協力をいただいております。今後も引き続き、大学側と連携を深めていきたいと考えています。

掛川市海岸線地域の発展は

Q

海岸線には多くの企業があり、安心安全の象徴である防潮堤整備について、今後構造物の設置が必要となるエリアが多くなるが、令和6年度で進捗率80%達成は可能なのか、またサイクリングロードの堆積飛砂について懸念されるが対策はあるか伺う。

防潮堤整備の令和6年度で進捗率80%達成は、不可能ではない

A

構造物設置エリアにおける整備手法の検討や、無償の盛土材確保のための調整を行い、令和6年度末で進捗率80%を達成できるよう、事業を進めていきます。また、サイクリングロードは、堤防の最上部に移設し、更に海側の森林を再生することにより、砂の堆積の抑制を図ります。



QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

創世会
山本裕三

ふるさと納税への更なる取り組みが必要では

Q コロナ禍で市税収入が昨年度比6億円減収となる中、事業者支援としても飲食店との返礼品開発や農作物の出品数増など更なる取り組みが必要と考えるが見解を伺う。

ふるさと納税の強化に取り組んでいく

A ふるさと納税の強化には、基本である良い品、お得な品の出品に加え、次の3つのことが重要と考えています。1つ目は目玉となる返礼品の強化を図ること、2つ目は高額返礼品を出品すること、3つ目は返礼品申し込みサイトを充実させ、多くの寄附者の目に留まるよう工夫することです。今後ふるさと納税の強化に取り組み、最終的には商品の購買や関係人口の増加につなげてい

るよう取り組んでいきます。

浸水対策としてのため池の利活用を

Q 県内一、200以上のため池がある当市において、ため池を豪雨時の調整池として活用ができるように豪雨前事前放流、期別毎

低水位管理、洪水吐スリットなどの対策が考えられるが、予想される効果を伺う。



ため池の貯水機能を高める洪水吐スリット

ため池の活用は浸水被害を軽減する効果がある

A 事前放流低水位管理、期別対策や、洪水吐への切り欠きを設置するハード対策などは、河川や下流水路への流出を遅らせることにより、河川等の急激な増水を抑え、浸水被害を軽減する効果があります。

創世会
山田浩司

子どもたちがタブレット端末を活用し学ぶ環境づくりを

Q 市民や学校現場から「接続トラブル」などの声が聞かれる。子どもたちが安心して学ぶために今後、どのようにして接続トラブルを改善していくか伺う。

安定した通信環境の構築を目指していく

A 昨年度、インターネット回線増強工事を行いました。現状を大幅に改善しました。現状では大規模校などで一部接続の遅延などの報告を受けておりませんが、モバイルルータの併用やWiFiの再接続等の対応により大部分が改善できています。現在、運用業者と情報共有し、情報収集を行っています。今後安定した通信環境の構築を目指してまいります。

誰もが楽しめるスポーツを

Q 掛川市子どもから高齢者が楽しめる取り組みに、今後、障がい者も含めて考えるべきと思う。そこで、「お茶のまち掛川」ということで、例えば、パラスポーツの一つである「ボッチャ」の「チャ」と、お茶の「チャ」を掛けて、「ボッチャ」を推進するという考えはないか伺う。

小中学校や高齢者施設等への普及、啓発に努める

A 掛川市では、パラスポーツの普及を目的に、ボッチャを購入し、体験会等を行っており、小中学校でも活用されています。今後は、「ボッチャ」を体験した後は、参加者みんなでお茶を楽しんでもらえるようなスポーツとして、小中学校や高齢者施設等への普及、啓発に努めていきます。



QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

市民派・
公明倶楽部
窪野 愛子ジェンダー平等社会実現への
取り組みは

Q 世界経済フォーラムが公表したジェンダー・ギャップ指数、日本は156カ国中、120位であった。特に政治・経済分野において、女性議員や閣僚、管理職が少なく、その指数は最低レベルの147位であった。男性優位の固定観念が今なお強いことを物語っている。ジェンダー平等の観点を取り入れた施策を増やすことが、誰もが暮らしやすく、多様性に富んだまちづくりには必要と考えるが、市長の見解を伺う。

計画策定に向け男女共同参
画を推進する施策を検討し
ていく

A ジェンダー平等は、性別にかかわらず、自らの意思によって、個性と能力を十分に発揮し、誰もが生き活きと幸せ

を感じながら暮らすことができない社会を築くための重要な観点であると考えます。昨年度、性の多様性に配慮するため、「公的書類における性別記載基本方針」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

本年度、第4次掛川市男女共同参画行動計画を策定するにあたり、LGBTなどの性的少数者を含めたジェンダー平等の視点や、新型コロナウイルスによる女性への深刻な影響を踏まえ、性別による固定的な役割分担意識を解消し、家庭・地域・学校・職場など、さまざまな場面で男女共同参画を推進する施策を検討していきます。

男女共同参画週間の
キャッチフレーズ

【その他の質問事項】

・新型コロナウイルス感染症対応等で悪化した財政の健全化を目指す行財政改革について

新しい風
橋本 勝弘ポストコロナ時代に向けた交
流人口の拡大への取り組みは

Q 新型コロナウイルス感染拡大の影響は、特に宿泊・飲食サービス業が厳しい状況にある。ポストコロナ時代の交流人口の拡大に向けて、つま恋リゾート彩の郷などを含め、早めの対策に向けた準備状況について伺う。

効果的な宣伝と新たな取
組みで交流人口を拡大

A 掛川市へ来訪してもらうきっかけづくりとなる観光PR動画を作成し、効果的なプロモーションを実施し、交流人口拡大を推進していきます。また、掛川市内の宿泊施設と観光施設を利用する修学旅行生やスポーツ合宿利用者への補助金を創設しましたので、コロナの状況が落ち着き次第、開始する予定です。

企業誘致と倉真スマートイン
ターチェンジへの取り組みは

Q 上西郷地区の事業用地と新東名倉真第2PAの具体的な活用計画と、この2物件に付加価値を生むことが期待される倉真スマートインターチェンジの実現に向けた所見を伺う。



20年近く塩漬けの倉真第二PA用地

民間活力を活かした効果的
な整備を計画

A 上西郷地区整備推進事業用地は、民間活力を活かした「新しい時代に向けた効果的な整備」を行うため、現在、企画提案の公募を実施し、年内には事業内容と事業協力予定者が決定する予定です。また、倉真第2PAは、事業予定者が計画策定中ですので、まずは、閉鎖型で連結し、その後、課題を整理しながら、スマートインターチェンジの設置について検討していきます。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

日本共産党
議員団
勝川志保子**自衛隊への個人情報提供は
申請で拒否できるように**

Q 防衛大臣の依頼に応じて、市は市民の個人情報をお自衛隊に紙媒体で渡している。市民からの申し出によって提供を拒否できるようにするべきではないか。

**県内市町の状況を調査し、
研究していく**

A 自衛隊法で規定されている情報提供について、全国の政令指定都市などで、情報の提供を除外申請できる手続きを定めている自治体があります。今後、県内市町の状況を調査するなど、情報提供を希望しない市民への対応について研究していきます。

**「生理の貧困」への対応は
申請制でなく配布を**

Q 声のあげにくい生理用品の配布は、女性の健康を守る権利保障のため、申請でなく無償配布し、配布する袋に支援につなげるしおりを
入れるなど
利用し
やすいもの
に改善を。

掛川市で始まった
生理用品の配布**生活困窮者を支援していく**

A 生理用品も購入できないほど生活が困窮している世帯を把握し、支援するために新たな制度を開始しました。そのために住所・氏名の記入をお願いしています。また、生活相談を希望する方には、生活困窮者支援制度に繋げ、その方の経済的自立を図りたいと考えています。また、ご提案の件については検討していきます。

【その他の質問事項】

- ・学校再編計画策定にあたっての基本姿勢について
- ・市民の命と生活を守るコロナ対策について

新しい風
藤澤恭子**コロナワクチンの副反応に
対する対応は十分か**

Q コロナワクチン接種が順次行われ、市民の期待も高いが、副反応に対する不安の声も多い。正確な情報発信や不安要素を払拭する対応を伺う。

**副反応の情報を周知し、
不安軽減に努めている**

A 接種会場では薬剤師に相談ができる体制となつていきます。副反応の情報については、広報誌やホームページ、LINEで適宜お知らせするとともに、ポスター掲示や、リーフレット配布を接種会場や医療機関で実施し、不安軽減に努めています。

**掛川市の保育事情の現状と
今後の方向性は**

Q 待機児童ゼロに向けた施設整備が進む反面、大きな定員割れが続く小規模保育事業所の現状を踏まえ、今後の施設の在り方を考えるべきではないか。

**保護者の多様なニーズに
対応していく**

A 小規模保育事業所の入所児童数は昨年と比較すると減少している状況です。昨年度の施設整備による定員増、雇用状況の悪化、出生数の減少により保育ニーズの上昇が鈍化傾向であることなどが要因であると分析します。小規模保育事業所は保護者の多様な保育ニーズに対応する必要な施設であると考えますので、PR動画を市ホームページ等に掲載し、広報・案内に努めていきます。

【その他の質問事項】

- ・まちづくり協議会の今後の方向性について

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

創世会
藤原 正光**地域の宝である横須賀高等学校の今後は****Q** 掛川市の存続活動として、高校再編対策室や全庁体制の協議会の設置、学校に通う生徒のいる近隣市へ協力要請ができないか伺う。

市外から通う生徒が半数以上いる横須賀高校

引き続き、存続のための要望活動をしていく**A** 存続活動については、何よりも地元住民の声や横須賀高校の生徒の思い、さらには「南遠地域教育環境整備推進協議会」を中心とした多くの市民や事業者の声、静岡県や県教育委員会に届くことが最も重要な

ことと考えています。今後とも望活動や協議会の支援を行うとともに、近隣市にも横須賀高校の存続についての協力をお願いしていきます。

小規模保育事業所のあり方は**Q** 入所希望時に、希望者の家庭にあつた保育を提案してくれる人の配置をして、選択肢を広げる体制ができないか伺う。**希望にあつた園を選択できる環境づくりに努めている****A** 現在、保育所等の入所を希望される方に対し、事前の相談や申込書の受付時に、園の状況をよく知る職員が丁寧に案内しています。また、私立園に対しPR動画の作成を依頼し、市のホームページや子育て案内サイト「かけっこ」等に掲載することで、園を知る機会を増やすなど、それぞれの御家庭の希望にあつた園を選択できる環境づくりに努めています。共に創る掛川
富田まゆみ**総合的なスポーツ振興のための計画・審議会の設置を****Q** スポーツの振興は、各年代ごとの健康づくりや競技力向上、スポーツを通じた人間形成、介護予防、社会保障費の抑制にも繋がり、観光振興・交流人口の増加にも効果があることから、「スポーツ振興計画」「スポーツ振興審議会」の設置が有効と考える。いかがか。**令和4年度以降に計画見直し、審議会等の設置を検討****A** 令和4年3月に国・県の新たな計画が策定される予定です。これらの計画を踏まえて、令和4年度以降、計画の見直しを行っていきたいと考えています。また、計画策定においては、外部の専門家や市民から意見を聞くための策定委員会を、計画策定後に

計画の推進と進捗管理を行う推進委員会等の設置を検討していきます。

中学校部活動の課題解決となる地域部活化を効果的に**Q** 人間形成の場でもある中学校部活動は、生徒数減少による存続の危機や、教職員の長時間勤務の要因ともなっている。地域部活化の課題を解決し効果的に進めるための方策を伺う。**各中学校や地域の関係団体等と連携して検討を行う****A** 保護者や教員を対象としたアンケートでは、部活動の地域展開について肯定的な回答が多数でありましたが、費用負担の在り方や活動場所への移動手段、指導者の確保や育成などの課題が明らかになりました。今後は、様々なニーズに対応できる魅力ある活動の体制づくりへ向けて、各中学校や地域の関係団体等と検討を進めていきます。**【その他の質問事項】**

・久保田市長の市政運営について

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

共に創る掛川
鈴木久裕久保田市長の市政運営に
おける生涯学習都市宣言
のあり方は

Q 生涯学習都市宣言第一節と報道運動の基本的考え方の一つである「至誠・勤労・分度・推譲」の親和性について、市長はどのように解釈しているか。

A 「至誠・勤労・分度・推譲」については、真心をもって勤勉に生きることにより、社会、地域、周りの人たちなど、あらゆる方面に感謝の心を表していくことと理解しています。また、生涯学習都市宣言は、一生を通して、お互いが何をすべきかを学び続けるよう求めています。このことから、報道運動と生涯学習都市宣言は、ともに自らの生き方の意義や、地域や社会への関わりや貢献の必要性を説いており、この点に

おいて、特に親和性が高いと考えています。

Q 生涯学習都市宣言を、市政運営の中でどのように位置づけていくとしているのか。

A 生涯学習運動は、様々な活動を通して学び続けることにより、人生を豊かにし、さらに、地域愛や市民力の向上にも繋がるものです。今後も掛川市の「人づくり」「まちづくり」に、その考えをしつかりと生かしていきます。



【その他の質問事項】

・協働のまちづくりについて
・予算・決算時において市の仕事を成果指標で審査等できる仕組みの確立について

日本共産党
議員団
大井 正コロナ対策で集積される個人情報
が国等へ漏洩しないか

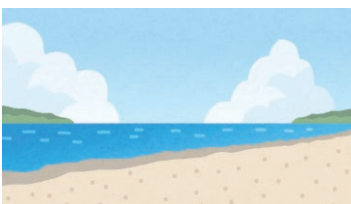
Q 低所得家庭やひとり親世帯に子ども一人当たり5万円給付する事業に付随して、多額のシステム改修費とデータ入力業務委託料が国庫から支出されている。国主導の国民監視システムではないか。

A システムは、低所得の子育て世帯に対し、迅速かつ適切に支給を行うことを目的としたものであり、構築及び運用にあたっては、掛川市情報セキュリティポリシーを遵守し、個人情報情報を適切に取り扱います。また、支給事務終了後にはデータを消去した上で、サーバも撤去し、再利用も行わないため、他の目的に使用される心配はありません。

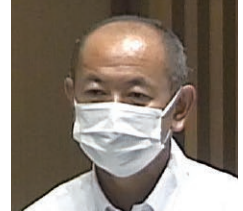
原発の是非と浜岡原発の
再稼働をどう考えるか

Q 予想される東海地震の震源地に立地し、福島原発と同じ危険を内包する浜岡原発は廃炉にすべきと考えるが、市長の考えはどうか。

A 新規制基準に基づき、国の適合性審査が継続中であり、再稼働については、万全の安全対策が完了し、将来にわたり安全・安心が確保され、国と中部電力が市民に対し、しっかりと説明した上で、市民の理解が得られなければ、再稼働はできないと考えています。



QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

新しい風
松浦昌巳

デジタル化推進のため一家に一台端末を

Q

行政からの情報発信や行政手続きを円滑に行なうために、一家に一台端末を提唱し、購入費用の助成や端末購入時、店舗での掛川市SNSの登録を推進できないか。



掛川市SNS登録者数の増加を図っていく

A

スマートフォンで行政手続きが可能となる「手のひら市役所」を推進するにあたり、操作が不慣れな方々に対し、端末を活用できる方々が支援する仕組みを検討していきます。また、様々な機会に市民向けのPRを行い、登録者の増加を図っていきます。

災害時のがれきの搬出計画

Q

先日、牧之原市での竜巻により多くのがれきが発生し、撤去、回収と処分に苦慮した。掛川市では、地震、津波、豪雨災害などによりがれきが発生した場合の搬出計画はあるのか。

「掛川市災害廃棄物処理計画」を策定している

A

計画では、発災後、必要に応じて災害廃棄物仮置き場を速やかに開設し、可燃・不燃の分別に加え、さらに細かく分別することを定めています。災害廃棄物の処理は、今後、環境資源ギャラリーに代わる新たな施設整備を進め、施設での受け入れが可能か検討していきます。



6月定例会における審議結果一覧

■全会一致で可決・同意・受理

予算	令和3年度掛川市一般会計補正予算(第5号)について
	令和3年度掛川市一般会計補正予算(第6号)について
	令和3年度掛川市一般会計補正予算(第7号)について
条例	掛川市特定個人情報の特例を定める条例の一部改正について
	掛川市税条例の一部改正について
	掛川市手数料条例の一部改正について
人事	掛川市固定資産評価員の選任について
	掛川市農業委員会委員の任命について 2件
議発	東京女子医科大学掛川キャンパスに係る決議について 全議員で決議を提出し、大学側と市の双方が納得いく話し合いの場を持ち、今後のあり方を導き出すこと、また持続的な関係をもつことを基本に置くよう強く要望

その他	掛川市市庁舎天井改修工事請負契約の締結について
	掛川市消防団消防ポンプ自動車(CD-I型)購入契約の締結について
	大坂・土方工業用地造成工事変更請負契約の締結について
報告	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車購入契約の締結について
	令和2年度掛川市一般会計繰越明許費の報告について
	令和2年度掛川市一般会計事故繰越しの報告について
	令和2年度掛川市水道事業会計建設改良費繰越しの報告について
報告	令和2年度掛川市公共下水道事業会計建設改良費繰越しの報告について
	令和2年度掛川市公共下水道事業会計建設改良費繰越しの報告について

■賛否の分かれた議案(賛成多数可決)

○賛成 ×反対

議案名	議員名	創世会									新しい風			SKK*	共*	共掛*	志*					
		松本均*	安田彰	石川紀子	鷲山記世	高橋篤仁	山田浩司	藤原正光	寺田幸弘	山本裕三	二村禮一	橋本勝弘	松浦昌巳	嶺岡慎悟	藤澤恭子	窪野愛子	山本行男	大井正	勝川志保子	鈴木久裕	富田まゆみ	草賀章吉
掛川市道路線の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

*議長(松本 均)は、採決には参加しません *SKK ▶市民派・公明倶楽部 共▶日本共産党議員団 共掛▶共に創る掛川 志▶志誠会

未来日誌

8月

20日(金)9:00 ○全員協議会

9月

1日(水)9:30 ○本会議(開会、議案の提案説明)

14日(火)9:00 ○本会議(一般質問)

15日(水)9:00 ○本会議(一般質問)

16日(木)9:00 ○本会議(一般質問、議案質疑～委員会付託)

本会議終了後 ○常任委員会(議案審査)

22日(水)9:30 ○常任委員会(議案審査)

10月

1日(金)9:30 ○本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

22日(金)9:00 ○全員協議会

※7月13日現在の予定です。今後変更される可能性があります。

傍聴席

「真に市民に開かれた庁舎」として造られた掛川市役所本庁舎を外から見ると銀色のドーム状の屋根が見えます。その下に議場があり席は円型に配置されています。

4月選挙で新市長、新市議会議員(7人)が誕生しました。掛川市民の皆様が選んだ方々です。

私は、6月の一般質問の傍聴を楽しみにしていました。一問一答方式のもと議員と市長の言葉を。

掛川市民の皆さんが選んだ議員がどの様に活動しているのか一般質問(地域課題例えば防災・新型コロナワクチンなど)の傍聴にいらつしゃいませんか。

コロナ禍の中、三密を考えると。

戸塚明美(七日町)

今号の表紙



今号の表紙は、掛川東高校美術部1年生 土屋萌々香さんの作品です。

「笑顔が絶えない掛川市」をテーマにして描きました。10年後も20年後もずっと先も掛川市には笑顔があふれていて欲しいです。掛川市には誇れるものがたくさんある



土屋萌々香さん(掛川東高校)

ります。この絵に描ききれないほどあります。私も調べていて初めて知ったものもありました。掛川市をもっと知ってもっと好きになって欲しいです。

編集後記

新しいメンバーでの市議会だよりの編集が始まりました。コンセプトは「手にとってもらえる議会だより」に！

発信したいことを明確にし、市民の皆さんに分かりやすく伝える努力をしています。

表紙は市内高校生の皆さんに自由な発想で順番にイラストを描いて頂く予定です。

今回、一般質問の議会で中継がみられるようQRコードを付けました。ぜひご覧ください。議員の熱い思いがどうか皆様に届きますように。

議会だより編集分科会

主査 勝川志保子

